

大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業 《復興農学会研究例会》

東京農大・浪江町復興プロジェクト（農業支援・人材育成）

「新規就農実践講座、復興浪江学」の実施について（実施要項）

主催：東京農業大学 共催：福島県浪江町 株式会社舞台ファーム

1 目的

2011年3月の東日本大震災発生から10年を経過しましたが、福島県浪江町では2018年の営農再開以降、徐々に町の復興や農業の再開も進んできています。

東京農業大学では2019年1月に福島県浪江町と連携協定を締結し、これまでも「農業の担い手育成」に向けた取り組みを行ってきました。今年度からは、新たに人材育成の視点を強化し、『インターンシップ型農業・農村総合活性化戦略プロジェクト』として福島県沿岸地域の農業を支援しています。主に学生向けに「復興支援サポーター」としての人材育成を行い、将来的な浪江町への関係構築や就職・就農につながるような農業支援と人材育成を目的としています。

今回は、浪江町役場や農業生産法人(株)舞台ファームの協力のもと、①新規就農実践講座（座学）、②「復興浪江学（講演会）」を行います。「新規就農実践講座」では新規就農の動向や浪江町の就農支援制度について、「復興浪江学（講演会）」では、玄米の機能性について学びます。

2 概要

(1) 日時：2021年9月24日（金）13:00～16:30

(2) 場所：Zoom ミーティングによるオンライン形式

<https://zoom.us/j/93920367867?pwd=TGo3aGZ4RU9Zd3FCNHlIQnFNSVZKQT09>

ミーティング ID: 939 2036 7867 パスコード: 874821

3 スケジュール

13:00 開会（挨拶等）

13:20 新規就農実践講座①「新規就農の動向と求められる人材像」

（東京農業大学 自然資源経営学科教授 黒瀧秀久）50分

14:15 新規就農実践講座②「浪江町農業の概要と就農支援制度」

（浪江町役場）40分

15:00 休憩（10分）

15:10 復興浪江学「あらためて玄米を見直しましょう！ —玄米が生活習慣病に有効な訳—」

（東京農業大学 農芸化学科教授 山本祐司）50分

16:00 質疑応答

16:20 閉会（挨拶）

（問い合わせ先）

福島イノベーション・コースト人材育成事業実行委員会 事務局（黒瀧秀久）

〒099-2493 網走市八坂196番地 東京農業大学 生物産業学部（北海道ホトツクキャンパス）

電話 0152-48-3892 E-mail m3sugawa@nodai.ac.jp（菅原優）